

提供する商品はすべて
ルが汚れたり、包装が
破れるなど店頭で販売
できなくなつた商品が
が残つてきている商品だ。

モデル構築で連携拡大へ

そのほか、トリミング
もしくは加工すれば食
べることが可能な青果
や精肉加工品なども提
供している。

(浜岡謙治)

中国・四国地方で食品スーパー(SM)を開設するハローズは、福祉施設やボランティア団体に食品を提供する活動である「フードバンク」と連携し、店舗で出た廃棄せざるを得ない食品を提供する活動を2015年から推進し「食品ロス」の削減を進めている。同社は「フードバンク」と契約を締結した子ども食堂などの支援団体が、近隣のハローズ店舗に直接食品を引き取りに向かうという、食品を扱う施設と近隣の店舗を結び付け、直接やり取りする「ハローズモデル」という仕組みを構築し展開している。このほど、こうした活動が公益財団法人食品等流通合理化促進機構主催の「平成30年度・第6回もつたない大賞」で、最優秀賞に次ぐ農林水産省食料産業局長賞に選ばれ表彰された。同社はこの活動を、周辺SMだけでなく、全国のSMとの連携を目指し、事業の質の向上や量の拡大を目指している。

提供する商品はすべて
破れるなど店頭で販売
できなくなつた商品が
が残つてきている商品だ。

中心で、当然消費期限
が残つてきている商品だ。

もしくは加工すれば食
べることが可能な青果
や精肉加工品なども提
供している。

そのほか、トリミング
もしくは加工すれば食
べることが可能な青果
や精肉加工品なども提
供している。

5団体、岡山県
市などの社会福
祉協議会、ホー
ムレス支援団体
などだ。15年に
ハローズ岡山から



提供が始まり、16年か
らは岡山県内で大学な
どを運営する学校法人
が行つてきている生活困窮
家庭に食料を支援する
活動にも提供を開始す
るなど、現在も展開の
幅を拡大させてき
る。現在も岡山県
倉敷市を中心にフード
バンクを展開するフー
ドバンクアリスの稻見
佳子代表もハローズ店
舗からの食品提供を毎
日受けている。稻見代
表は長年、食品の廃棄
物を減らす活動を行つ
てきたこともあり、そ
の縁で現在はハローズ
だけでなく、天満屋ス
トアや両備ストア、山
陽マルナカ、ニシナな
どのSMをはじめ、山
崎製パンや米飯加工の
企業からも提供を受け
ている。また、障がい
者の就労継続支援A型
事業所を運営している
関係で、引き取りのス
タッフや引き取った食
品を集め倉庫も確保
できていること。
て「食品ロスはまだま
だ多いが、安全面など
の理由でまだ二の足を
踏んでいるSMも多い
のが現状。しかし、2
万店といわれている全
国のSMが取り組め
ば、それに伴う廃棄コ
スト削減額は大きい
し、それ以上に支援を
求めている方々への大
きな力になるなどメ
リットも多い。その意
味でも、今以上にしつ
かりとした持続可能な
仕組みづくりに引き続
き取り組んでいきた
い」としている。

ハローズ

農水省食料局長賞を受賞

食品産業もつ
たない大賞 フードバンク提供促進

エリア最前线
中國版

▶中国支局◀

082(223)2535
FAX 082(223)1866